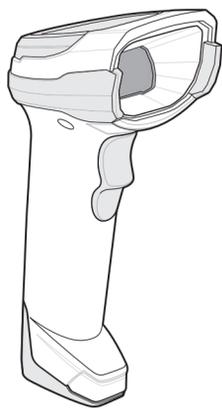
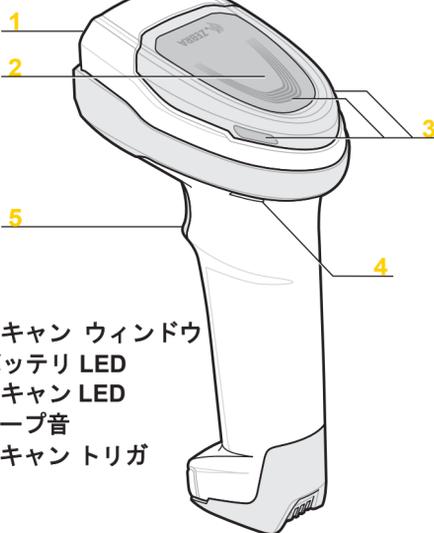


<http://www.zebra.com/DS8178>

注: 標準レンジ デジタル スキャナの図です。

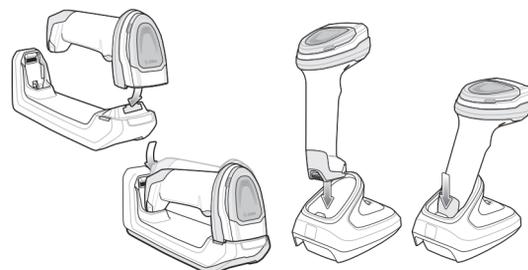


デジタル スキャナ  
クイック スタート ガイド



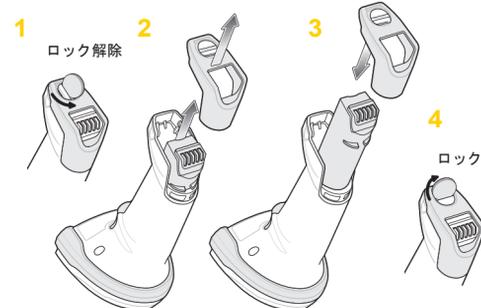
- 1 スキャン ウィンドウ
- 2 バッテリ LED
- 3 スキャン LED
- 4 ビープ音
- 5 スキャン トリガ

詳細については、『Product Reference Guide』を参照してください。



バッテリーの挿入および取り外し

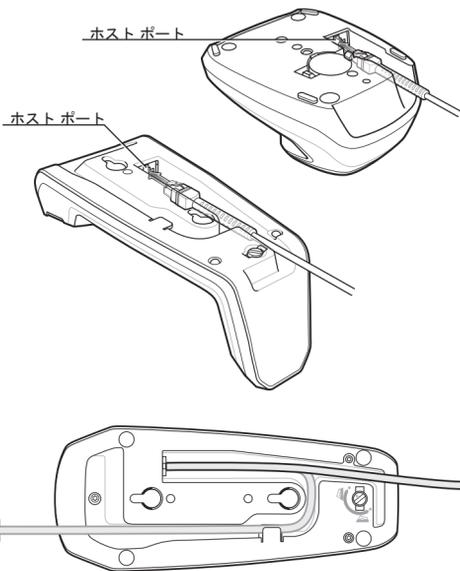
注: ご使用になる前にバッテリーをフル充電することをお勧めします。



クレードルのケーブル接続

デフォルト設定/Enter キー バーコード

Tab キー バーコード



工場出荷時の設定に戻す

Enter キーの挿入  
(キャリッジ リターン/ライン フィード)

データをスキャンする度に Enter キーを挿入する場合は、下のバーコードをスキャンしてください。



Enter キーの挿入 (キャリッジ リターン/ライン フィード)

Tab キーの挿入

データをスキャンする度に Tab キーを挿入する場合は、下のバーコードをスキャンしてください。



Tab キーの挿入

ナイトモード (パイブレータ使用)

USB CAPS LOCK オーバーライド  
バーコード

注: ヘルプスクリーン設定のみ。



ナイトモード トリガを有効にする



ナイトモード トリガを無効にする



ナイトモードを切り替える



USB - Caps Lock キーをオーバーライドする (有効)



\*USB - Caps Lock キーをオーバーライドしない (無効)

手順 1 - ホスト インタフェースへの接続

手順 2 - インタフェースのセットアップ (ホストバーコードのスキャン)

USB



注: 必要なケーブルは構成によって異なります。

USB

下のバーコードのいずれかをスキャンします

インタフェースケーブルは、ホストのインタフェース タイプを自動的に検出して、デフォルト設定を使用します。デフォルト (\*) が指定の要件を満たしていない場合は、以下の別のホストバーコードをスキャンします。



\*USB キーボード (HID)



IBM ハンドヘルド USB

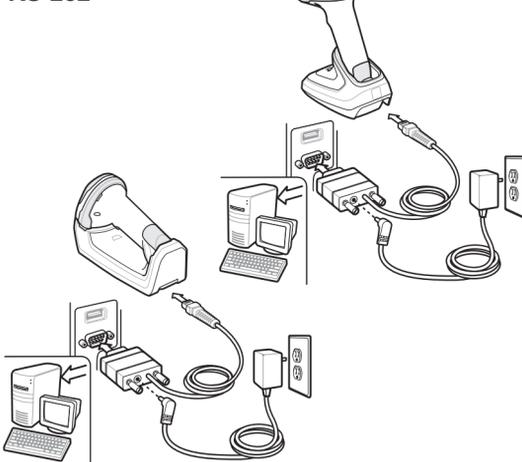


IBM OPOS (フル スキャン非対応の IBM ハンドヘルド USB)



イメージング付き SNAPI

RS-232



RS-232

下のバーコードのいずれかをスキャンします

インタフェースケーブルは、ホストのインタフェース タイプを自動的に検出して、デフォルト設定を使用します。デフォルト (\*) が指定の要件を満たしていない場合は、以下の別のホストバーコードをスキャンします。



\*標準 RS-232



NIXDORF RS-232 MODE B



ICL RS-232



FUJITSU RS-232

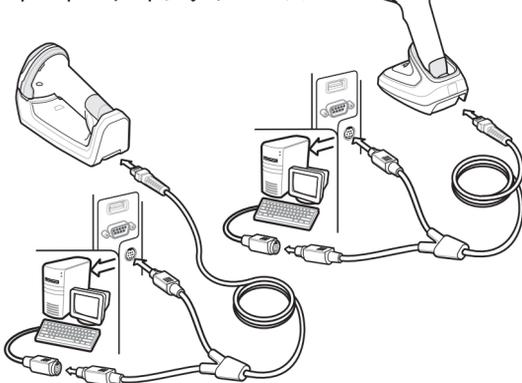


NIXDORF RS-232 MODE A



OPOS/IPOS

キーボード インタフェース



キーボード インタフェース

以下のバーコードをスキャンします

自動ホスト検出ケーブルは、ホストのインタフェース タイプを自動的に検出して、デフォルト設定を使用します。デフォルト (\*) が指定の要件を満たしていない場合は、以下の IBM PC/AT および IBM PC 互換機バーコードをスキャンします。

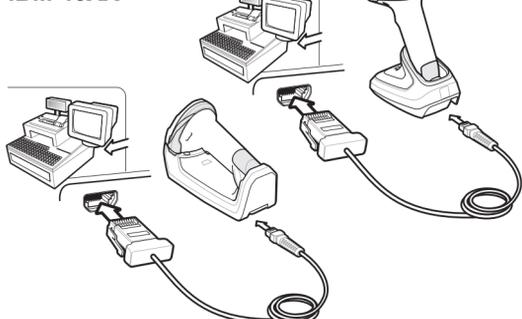


\*IBM AT NOTEBOOK



IBM PC/AT および IBM PC 互換機

IBM 46XX



IBM 46XX

下のバーコードのいずれかをスキャンします

自動ホスト検出ケーブルは、ホストのインタフェース タイプを自動的に検出しますが、デフォルト設定はありません。下記のバーコードのいずれかをスキャンして適切なポートを選択します。



非 IBM スキャナ エミュレーション (ポート 5B)



テーブルトップスキャナ エミュレーション (ポート 17)



ハンドヘルドスキャナ エミュレーション (ポート 9B)

123Scan<sup>2</sup>

123Scan<sup>2</sup> について

123Scan<sup>2</sup> は、使いやすい PC ベースのソフトウェア ツールです。バーコードや USB ケーブルにより、スキャナを迅速かつ簡単にカスタム セットアップできます。詳細については、[http://www.zebra.com/123Scan<sup>2</sup>](http://www.zebra.com/123Scan2) をご覧ください。

ユーティリティ機能

- デバイス構成
- 電子的プログラミング (USB ケーブル)
- プログラミング バーコード
- データ ビュー - スキャン ログ (スキャンされたバーコード データの表示)
- 資産追跡情報へのアクセス
- ファームウェアのアップグレードとリリース ノートの表示
- リモート管理 (SMS パッケージ生成)

作業領域に指示してください

